

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 9. 21

下水道機構の『新技術情報』 第251号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

暑さ寒さも彼岸までとありますが、台風一過でひんやりとした朝を迎えました。明日は秋分ですね。初夏、関東では渇水が心配されましたが、その後は雨が多かったように思います。また日本列島は度重なる台風の襲来を受け、災害の多い夏でした。秋は全国で安定した天気恵まれますように。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第251号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・新技術研究発表会を10/19(水)東京、10/27(木)大阪で開催します
- ・10/13(木)技術サロンの参加者を募集しています
- ・平成28年度技術マニュアル活用講習会の動画を公開しました

##### ■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

##### ■Tea Break

- ・魔訶不思議な能力は存在する！（岡久専務理事からの投稿です）

##### ■まる子のゆいまーる♪

- ・本日のゆいまーるは、機構OBのペンネーム「H・F・F」さんからの投稿です

##### ■国からの情報

- ・9/16付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。○。

##### ●新技術研究発表会を10/19(水)東京、10/27(木)大阪で開催します

地方公共団体および民間企業と共同研究した成果等の紹介とその普及促進を目的と

して、公共団体および民間企業等の技術者を対象とした新技術研究発表会を開催いたします。

今回の発表会では、三菱総合研究所 科学・安全政策研究本部 辻主任研究員と、国土交通省下水道部の加藤下水道事業課長（東京会場）、松原下水道事業調整官（大阪会場）を特別ゲストとしてお招きし開催いたします。

三菱総合研究所の辻主任研究員は、国土交通省の下水道 BCP 策定マニュアル検討委員会の委員をはじめ、内閣府や中央省庁、地方公共団体における BCP 策定やリスクマネジメントに関する調査研究に携わってこられました。その貴重な経験をベースに「下水道 BCP について」と題しご講演をいただきます。また、国土交通省からは下水道事業に関する最新のホットな情報として、「下水道をめぐる最近の話題」についてご講演いただきます。

当機構からは、これまで地方公共団体の下水道 BCP 策定支援を行ってききましたが、4月に発生した熊本地震の際に BCP がどのように機能したか聞き取り調査を実施し、今後の下水道 BCP ブラッシュアップに向けた課題整理等を行いましたので、その報告を研究第一部より行います。その他、今年度の主要研究テーマについて、研究第二部より「下水処理場等における電気設備・情報技術に関する共同研究について」、資源循環研究部より「下水処理場における保有熱量・資源の開発利用」と題しその成果を報告いたします。

多数のご参加をお待ちしております。

#### 1. 開催日時

（東京会場）平成 28 年 10 月 19 日（水） 13:00～16:45

（大阪会場）平成 28 年 10 月 27 日（木） 13:00～16:45

#### 2. 開催場所

（東京会場）東京都港区 発明会館

（大阪会場）大阪市西区 大阪科学技術センター

#### 3. 定員

東京会場 250 名、大阪会場 80 名 各会場とも先着順です。

#### 4. 対象

公共団体、企業等の下水道技術者など

※プログラム、お申込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/workshop/workshop-info>

#### ●10/13（木）技術サロンの参加者を募集しています。

『技術サロン』を10月13日に開催します。ゲストはFS Techno Lab 仙波 不二夫氏、テーマは「下水道管路イノベーション –100年下水道構築に向けて–」です。

仙波氏は全国ヒューム管協会会長/（株）ハネックス代表取締役社長等の経歴をお持ちで、現在も下水道用コンクリート資材に関する研究に携わっています。下水道管路の劣化、老朽化による道路陥没等が問題となっているなか、事故の原因を精査し、同じ事故が二度繰り返して発生しないための基本的な対策とそのための技術開発に関する調査研究を行われており、氏の提唱する「100年下水道の構築」に向けて、調査研究成果とその実現の可能性についてご講演いただきます。多数の皆様のご参加をお待ち

しております！

お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●平成 28 年度 技術マニュアル活用講習会の動画を公開しました

下水道機構のホームページにて、平成 28 年 7 月 13 日に大阪科学技術センターで行われた技術マニュアル活用講習会の動画を公開しました。

※閲覧はこちらから

<http://www.jiwet.or.jp/research-development/general/%E5%B9%B3%E6%88%9028%E5%B9%B4%E5%BA%A6-%E6%8A%80%E8%A1%93%E3%83%9E%E3%83%8B%E3%83%A5%E3%82%A2%E3%83%AB%E6%B4%BB%E7%94%A8%E8%AC%9B%E7%BF%92%E4%BC%9A-%E5%8B%95%E7%94%BB>

---

。○○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○○。

---

○平成 28 年 9 月 28 日(水)

下水道機構設立記念日（機構は休みとなります）

○平成 28 年 9 月 29 日(木) 9:00~14:15

行 事：平成 28 年度第 2-2 回第 3 審査証明委員会

場 所：大阪府摂津市

案 件：平成 28 年度変更申請案件の現場試験立会・審議

○平成 28 年 10 月 13 日(木) 17:00~18:00

行 事：第 352 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：FS Techno Lab 仙波不二夫氏

テーマ：「下水道管路イノベーション -100 年下水道構築に向けて-」

※お申し込みはこちら

<http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○○。

---

●魔訶不思議な能力は存在する！（岡久専務理事からの投稿です）

私の周りには不思議な能力を持った知人が数人いる。一人は「気」のパワーを持った男性で、人の身体の悪いところが一目見ただけで手に取るように判るといふ。しかも、その悪い部分を「気」で治してくれる。私も歯痛を遠く離れたところから治療してもらったが、5分もしないうちに痛みが薄らいだ。さらに、驚くことに「気」で大



学希望、おもしろいだけでなく実務にも役に立つ、などの感想をいただきました。送っていただいた方、ありがとうございます。感想はまだまだ募集中ですので、お気軽にどうぞ。(ヤングとは、ヤング下水道の略で、GJ リンクのボスである F さんが十数年前に立ち上げたものです。当時から見て若かりし頃の美しい F さんの写真も載っています。今も美しいですが。)

H29 予算につきましては、財務省説明が始まっています。今日は予想通り厳しい感触で、宿題をたくさんもらってききましたが、なんとか理解を得られるようがんばっていきたいと思います。H28 補正予算は、26 日からの臨時国会で審議予定とのことです。

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

○「接続方策マニュアル」発刊のお知らせ(管理企画指導室)

○地方創生拠点整備交付金について(下水道事業課)

○「バイオマス活用推進基本計画」が改定されました。(下水道企画課)

○水環境学会誌に「下水道を核とした市民科学育成プロジェクト」の調査論文が掲載されました!(流域管理官)

=====

○「接続方策マニュアル」発刊のお知らせ(管理企画指導室)

この度、「接続方策マニュアル」が日本下水道協会より発刊されました。

近年、下水道管理者においては、公共用水域の保全等といった下水道事業の目的を果たすとともに、健全な下水道経営を目指すためにも、より一層下水道への接続方策を講じることが求められています。

こうした中、本書は、下水道の事業段階及び未接続者類型に応じた一般的な接続促進策とこれらに関連した特徴的な自治体の最新事例を多数掲載しています。日々、接続促進に取り組まれている自治体の皆さんにおいては、本書が大いに助けとなるのではと思われまますのでご活用頂ければ幸いです。

<http://www.jswa.jp/book-application/list>

図書番号 547

書名 接続方策マニュアル

○地方創生拠点整備交付金について(下水道事業課)

平成 28 年度第 2 次補正予算案に「地方創生拠点整備交付金」(内閣府所管 国費 900 億円)が盛り込まれており、9 月 12 日、都道府県・政令市を対象とした説明会が開催されました。説明会の概要・資料は以下のアドレスに掲載されています。

[http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/tihousousei\\_setumeikai/h28-09-12.html](http://www.kantei.go.jp/jp/singi/sousei/meeting/tihousousei_setumeikai/h28-09-12.html)

同交付金は、未来への投資という経済対策の趣旨に重点を置きつつ、ローカルアベノミクス、地方への人材還流、小さな拠点形成などに資する緊急性の高い施設整備等を対象としたものです。下水道施設本体(管きょ・処理場)は対象外との整理ではありますが、広報関連施設やビストロ下水道関連施設などの周辺施設は、観光需要喚起や賑わい創出など地方創生との関係性次第で対象となり得ますので、地方公共団体の

皆様におかれては、知恵を絞り、地方創生に資する事業をトライされては如何でしょうか？

○「バイオマス活用推進基本計画」が改定されました。（下水道企画課）

平成 28 年 9 月 16 日（金）、新たな「バイオマス活用推進基本計画」が閣議決定されました。本計画は、平成 22 年に策定されていた計画を改定したもので、

- ・下水汚泥の利用率の 2025 年の目標を 85%に設定（現行計画の目標値を維持）
- ・メタン発酵ガス
- ・下水汚泥固形燃料等によるエネルギー利用の推進や肥料化・リン回収等緑農地利用の促進
- ・地域で発生するバイオマスを受け入れ、有効活用を推進
- ・下水汚泥から製造したバイオガス由来の水素の供給拡大に向けた取組を推進等が記載されています。計画の全文については以下の HP よりご確認ください。

■プレスリリース：新たな「バイオマス活用推進基本計画」の決定について（農林水産省）

<http://www.maff.go.jp/j/press/shokusan/bioi/160916.html>

○水環境学会誌に「下水道を核とした市民科学育成プロジェクト」の調査論文が掲載されました！（流域管理官）

国土交通省では、「市民科学」をキーワードに、科学を通じて市民に下水道の持つ多面的な役割や新たな可能性を知ってもらうとともに、市民との協働による健全な水環境の創造に資する取組みを推進することを目的に、平成 26 年度から「下水道を核とした市民科学育成プロジェクト」を進めています。

本プロジェクトで平成 26 年度に実施した研究成果について、9/10 発行の水環境学会誌（Vol. 39, No. 5）に調査論文（査読付き）が掲載されましたので、お知らせいたします。

【論文タイトル】下水処理水が河川環境に与える影響評価への市民科学の導入

【著者】加藤裕之、橋本翼、笹嶋睦、咸泳植、小堀洋美

本論文では、横浜市の境川水系をモデル流域として、市民科学の手法を用いて、市民・学生が河川における下水道の機能や価値を科学的に学ぶプロジェクトを試みた成果をとりまとめています。本論文は、J-STAGE においても公開されておりますので、ぜひご覧ください。

【J-STAGE】[https://www.jstage.jst.go.jp/article/jswe/39/5/39\\_181/\\_article/-char/ja/](https://www.jstage.jst.go.jp/article/jswe/39/5/39_181/_article/-char/ja/)

なお、水環境学会誌の同号においては、ビストロ下水道関連記事も掲載されています。

=====

【参考情報】

◆臨時国会は 26 日に召集 補正予算案など審議（9/14 NHK ニュース）

<http://www3.nhk.or.jp/news/html/20160914/k10010685751000.html>

- ◆ロータリーが冠水 千葉・JR蘇我駅〈9/14 千葉日報〉  
<http://www.chibanippo.co.jp/news/national/350721>
- ◆マンホールトイレ 地震で活躍 設置の熊本市に国交大臣賞〈9/14 読売新聞〉  
<http://www.yomiuri.co.jp/local/kumamoto/news/20160913-0YTNT50091.html>
- ◆地底湖付近の通路冠水 岩泉・龍泉洞、再開めど立たず〈9/13 岩手日報〉  
[https://www.iwate-np.co.jp/cgi-bin/topnews.cgi?20160913\\_5](https://www.iwate-np.co.jp/cgi-bin/topnews.cgi?20160913_5)
- ◆歩道、下水道の整備を／西里通り〈9/13 宮古毎日新聞〉  
<http://www.miyakomainichi.com/2016/09/92660/>
- ◆苫小牧市が防災新システム 民間気象会社と連携へ〈9/12 北海道新聞〉  
<http://dd.hokkaido-np.co.jp/news/area/doo/1-0314711.html>
- ◆知る人ぞ知る新たなブーム「マンホールカード」…ヤフオクでは2万円超の高値付くその人気の秘密とは〈9/11 産経ニュース〉  
<http://www.sankei.com/west/news/160911/wst1609110016-n1.html>
- ◆<大雨被害>仙台 132mm 冠水 34カ所〈9/10 河北新報〉  
[http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201609/20160910\\_13038.html](http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201609/20160910_13038.html)
- ◆浸水深など住民確認 北上川水系洪水想定区域見直し〈9/10 岩手日日新聞社〉  
<http://www.iwanichi.co.jp/ichinoseki/17077.html>
- ◆船橋の下水処理場屋上にサッカー場 高耐久人工芝仕様、夜間利用対応も〈9/8 船橋経済新聞〉  
<http://funabashi.keizai.biz/headline/1560/>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信停止はこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/member-mag-unsubscribe>

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20160531/>

---